

文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会  
世界文化遺産特別委員会推薦候補選定小委員会（第1回）

議事要旨

1. 日時：平成26年5月19日（月）14：00～16：00
2. 場所：旧文部省庁舎2階 第1会議室
3. 出席者：（委員）岡田保良委員長、稲葉信子委員長職務代理、今村啓爾委員、小野昭委員、佐藤信委員、鈴木淳委員、武末純一委員、西村幸夫委員、和田晴吾委員

（文化庁）河村次長、山下文化財部長、齋藤文化財鑑査官、高橋記念物課長、北山世界文化遺産室長、本中主任文化財調査官、禰宜田主任文化財調査官、西文化財調査官、武内文化財調査官、鈴木文部科学技官

4. 議事要旨

- （1）推薦候補選定小委員会の議事開始にあたり、本会の審議が世界遺産一覧表への推薦候補の選定に関する調査審議であることから、会議は非公開で行うこととし、後日、議事要旨を公開することとした（「文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会世界文化遺産特別委員会推薦候補選定小委員会の設置について」4による）。
- （2）委員長及び委員長の職務代理者の選任が行われ、委員長に岡田委員、委員長の職務代理者に稲葉委員が選任された。
- （3）今後2年以内の推薦を希望する暫定一覧表記載案件のうち世界文化遺産特別委員会が決定した5案件（「北海道・北東北の縄文遺跡群」、「金を中心とする佐渡鋳山の遺産群」、「百舌鳥・古市古墳群」、「宗像・沖ノ島と関連遺産群」、「長崎教会群とキリスト教関連遺産」）について、当該案件を有する自治体から意見聴取を行うに向けて、自治体に質問すべき事項を取りまとめるための質疑・意見交換が行われた。
- （4）自治体に伝達すべき最終的な質問事項は委員長一任で取りまとめられることとされ、次回本会における自治体への意見聴取実施時に、自治体から質問事項に回答してもらうこととされた。